安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容（例：⚠感電注意）が描かれています。
⃠	○に斜線は、してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。 ○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。（例：分解禁止）
●	●は、しなければならない行為を示す記号です。 ●の近くに、具体的な指示内容（例：プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

⚠警告

禁止

ACアダプタを傷つけたり、加工、過熱、修復しないでください。火災になったり、感電する恐れがあります。
- ●設置時に、ACアダプタを壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
- ●重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
- ●熱器具に近付けたり、過熱したりしないでください。
- ●ACアダプタを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- ●極端に折り曲げないでください。
- ●ACアダプタを接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、ACアダプタが傷んだら、弊社サポートセンターまたはお買い上げ販売店にご相談ください。

分解禁止

本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

電源プラグを抜く

煙が出たり変な臭いや音がしたら、ACコンセントからACアダプタを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐにACアダプタを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

禁止

AC100V(50/60Hz)以外のACコンセントには、絶対にプラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制

ACアダプタは、ACコンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全のまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

強制

ACアダプタは必ず本製品付属のものをお使いください。
本製品付属以外のACアダプタをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

電源プラグを抜く

液体や異物などが内部に入ったら、ACコンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止

風呂場など、水分や湿気の多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電する恐れがあります。

電源プラグを抜く

電源製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
けがをする危険があります。

切り取り

保　証　書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件の下において修理を致します。
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社バッファロー

本社　〒457-8520　名古屋市南区柴田本通四丁目15番

お　名　前	フリガナ
ご　住　所	〒 TEL: (　　)　　－

製　品　名	
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日 ※販売店様記入欄	年　　月　　日 ご購入日が確認できる書類（レシートなど）を添付の上、修理をご依頼ください。

※以下は弊社内での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入なさらないでください。

年　月　日	サ ー ビ ス 内 容	担　当

切り取り

⚠注意

禁止

ACアダプタがACコンセントに接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。
感電の原因となります。

強制

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。

禁止

次の場所には設置しないでください。
感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。
- ●強い磁界が発生するところ（故障の原因となります）
- ●静電気が発生するところ（故障の原因となります）
- ●震動が発生するところ（けが、故障、破損の原因となります）
- ●平らでないところ（転倒したり、落下して、けがの原因となります）
- ●直射日光が当たるところ（故障や変形の原因となります）
- ●火気の周辺、または熱気がこもるところ（故障や変形の原因となります）
- ●漏電の危険があるところ（故障や感電の原因となります）
- ●漏水の危険があるところ（故障や感電の原因となります）

強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。

お問い合わせ・修理窓口

お問い合わせ、修理については、以下の順にてお願い致します。

1 マニュアル、オンラインガイドにて設定内容・トラブルシューティングをご確認ください。

2 弊社ホームページにて最新Q&A情報、最新ドライバ・ファームウェアをご確認ください。

インターネット　製品情報　buffalo.jp
サポート情報　86886.jp（ハローバッファロー）

3 上記で改善しない場合は、次の窓口にお問い合わせください。
バッファローサポートセンター

お問合せの際は、以下「必要な情報」③～⑦をあらかじめご確認ください。

電話でのお問い合わせ先　※電話番号のお掛け間違いがないようご注意ください。

【電話窓口】

東京第一センター	03-5781-7435	月～金 9:30～19:00　土 9:30～18:00
東京第二センター	03-5365-3102	月～金 9:30～19:00　土 9:30～18:00
IP電話	050-3101-0070	月～金 9:30～19:00（祝日除く）
名古屋	052-619-1825	月～金（祝日除く）9:30～17:00

【有料電話窓口】電話番号　03-5365-3103　365日　9:30～21:00
・対象製品　弊社ネットワーク製品(法人向け製品を除く)
・費用：2,100円/案件(税抜 2,000円)
・支払方法：クレジットカード(UFJニコス、VISA、MASTER、JCB、アメリカン・エキスプレス、ダイナース)

手紙でのお問い合わせ先　住所　〒457－8570　名古屋市南区豊田3－3－5

4 修理は以下へご依頼ください。　※修理に送られる際、弊社への事前連絡は不要です。
バッファロー修理センター

保証書について	修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理web予約	弊社ホームページより修理のweb予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。 http://buffalo.jp/shuri/
送付先住所	〒457－8570　愛知県名古屋市南区豊田3－3－5 株式会社バッファロー修理センター受付宛
電話番号	052-698-7330　※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。 月～金（祝日を除く）　9:30～12:00　13:00～17:00
送付いただく物	本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理票(*) *修理票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理票を添付できない場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※AirStation、BroadStation、LinkStation、TeraStationは、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容（接続ユーザ名/パスワード/無線暗号キー（WEP）等）を消去します。
修理完了後、再度設定が必要となりますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後10日程度（弊社営業日数）を予定しております。

5 ユーザ登録について
弊社ホームページ（https://online.buffalo.jp/）でユーザ登録が可能です。
※ユーザ登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。

必要な情報

①返送先（氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号）
②平日昼間の連絡先
（氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号）
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、
発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
⑦ご使用環境(パソコン機種名、OS(Windows XP等)、周辺機器)
⑧製品以外の添付品(ACアダプタ、ケーブルなど)

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。
■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

らくらく！セットアップシート
2006年2月20日 第6版発行　発行 株式会社バッファロー

WLA2-G54シリーズ マニュアル　らくらく! セットアップシート

このたびは、AirStation™をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

セットアップしよう

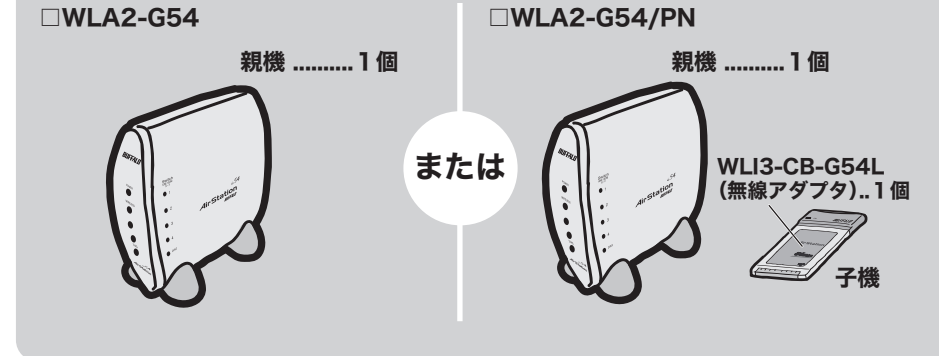
ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

お客様の商品は、無線アダプタ（子機）が入っていないWLA2-G54、または無線アダプタ（子機）が入っているWLA2-G54/PNのどちらかになります。

□WLA2-G54
親機 1個

または

□WLA2-G54/PN
親機 1個
WLI3-CB-G54L（無線アダプタ）..1個
子機

- □LANケーブル（ストレート）............... 1本
- □エアナビゲータCD............................ 1枚
- □無線LAN設定サービス申込書 1枚
- □ACアダプタ....................................... 1個
- □らくらく！セットアップシート（本紙）................. 1枚

※本製品は、本紙によってセットアップができるため、冊子のマニュアルは添付しておりません。本紙よりも詳細な情報が必要な場合は、エアナビゲータCD内の「AirStation設定ガイド」を参照してください。
※本製品の保証書は本紙に印刷されています。修理の際は、必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒にお送りください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。
※本製品は、GPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソースコードの入手、改変、再配布の権利があります。詳細は、添付CD-ROM内の「gpl.txt」をご覧ください。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。
本紙の手順に従って、セキュリティ設定をおこなった状態で、本製品をお使いください。
また、「AirStation設定ガイド」の「無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意」もあわせてお読みください。

ステップ2 AirStation（親機）を接続しよう

重 要
Windows 2000/98SEをお使いの場合は、Internet Explorer5.5以降がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、作業をはじめる前に[スタート]－[Windows Update]を選択して、InternetExplorerをバージョンアップしてください。

❶ AirStation（親機）とモデム（ルータタイプ）やハブなどを付属のLANケーブルで接続します。

❷ モデムの電源をONにします。

❸ 付属のACアダプタを接続します。

❹ ACアダプタを家庭用コンセントに差し込みます。

❺ POWERランプ、AOSSランプ、DIAGランプが点灯します。

❻ しばらくしてAOSSランプが消灯、WIRELESSランプが点灯、DIAGランプが消灯します。

❼ 側面の 1ランプが点灯していることを確認します。

ステップ3へつづく

ステップ3 無線アダプタ（子機）を取り付けよう

ドライバをインストールして、無線アダプタ（子機）をパソコンに取り付けます。

まだ取り付けないでください
無線アダプタ（子機）は、取り付け指示があるまで、取り付けないでください。
先に取り付けると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。その場合は、[キャンセル]をクリックして、無線アダプタ（子機）を取り外してください。

※AOSS（本ページ最下部参照）に対応していない弊社製無線アダプタ（子機）および、他社製無線アダプタ（子機）をお使いの場合は、ステップ3をおこなう必要はありません。無線アダプタ（子機）のマニュアルを参照して無線機能を有効にし、AirStation（親機）に接続してください。
AirStationに接続した後は、「ステップ4 インターネットに接続しよう」へ進んでください。

AirStation（親機）の出荷時設定
SSID（ESSID）：　親機背面に記載されている有線MACアドレス
暗号化キー：　設定なし
※親機のAOSSランプが点灯しているときは、暗号化キーが設定されています。設定されている暗号化キーは、エアナビゲータCD内「AirStation設定ガイド」の「設定を確認したい」を参照して、確認してください。

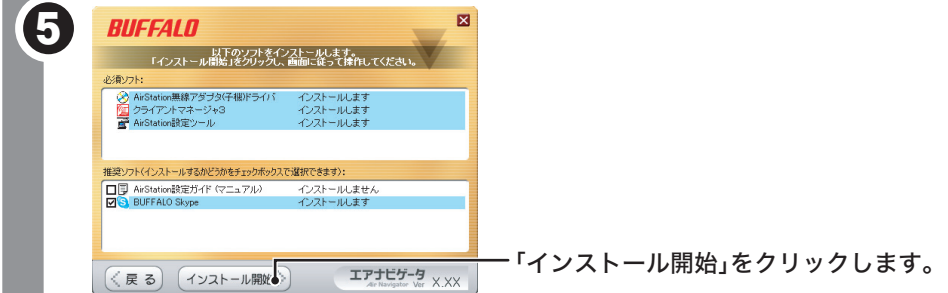
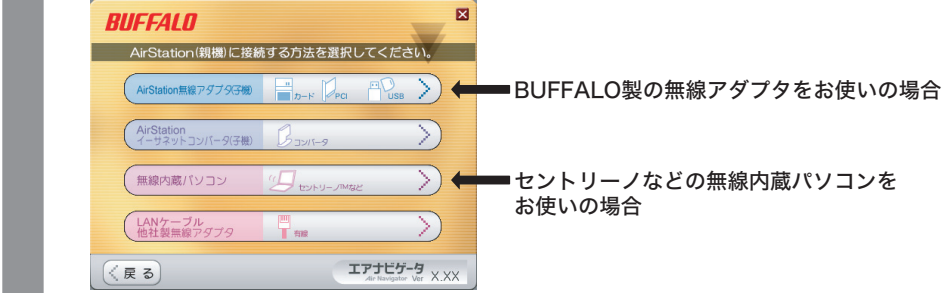
❶ パソコンを起動します。

❷ 添付のCD-ROM（エアナビゲータCD）をパソコンにセットします。しばらくすると、エアナビゲータが起動します。

❸
「かんたんスタート」をクリックします。

❹ AirStation（親機）に接続する方法を選択します。該当するボタンをクリックしてください。

← BUFFALO製の無線アダプタをお使いの場合
← セントリーノなどの無線内蔵パソコンをお使いの場合

❺
「インストール開始」をクリックします。

❻ 画面にしたがって、インストールをおこなってください。

メ モ
・インストール中に右の画面が表示されたら、次のページへ進んでください。
・Windows 98/Meをお使いの場合は、Windowsの再起動の画面が表示されます。画面にしたがってWindowsを再起動してください。

AOSS（AirStation One-Touch Secure System）とは
これまで暗号化キーの設定や入力で煩雑だった無線LANの接続設定を飛躍的に簡単にする新技術です。これを用いることで、ワンタッチでセキュアな無線LANネットワークに接続できます。AOSSの詳細な内容および弊社製無線アダプタ（子機）のAOSS対応状況は、弊社ホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

次ページへつづく

7

左の画面が表示されたら、「AOSSで接続する」をクリックします。

メモ

①上記の画面が表示されていないときは、画面右下のタスクトレイにある アイコンを右クリックして、「プロファイルを表示する」を選択します。

②「AOSS」ボタンをクリックします。

8

※AOSSボタンは、AirStationの電源を入れた状態で押してください。

「AirStationのセキュア接続スイッチを押してください。」と表示されます。

9

自動的にAirStationが検索されて、接続設定がおこなわれます。

メモ

・「AOSSモードのアクセスポイントが見つかりませんでした」と表示されたときは、[キャンセル]をクリックした後、右下「困ったときは」の「●AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)がAOSSで無線接続できない場合」を参照してください。
・エラーメッセージが表示されたときは、エアナビゲータCD内「AirStation設定ガイド」の「クライアントマネージャ3の使い方」を参照してください。

10

設定が完了すると、「AirStationとの接続を完了しました」と表示されます。

AOSSランプが２回点滅状態→点灯状態に変わります。

<< これでAirStationとの接続は完了しました >>

メモ

AirStation(親機)に正しく接続されなかった場合、AirStation(親機)のAOSSランプが２回点滅から点滅に変わります。その場合は、再度手順 7 からおこなってください。

「ステータス」をクリックします。

「認証完了」と表示されます。

メモ

下記の画面が表示されているときは、[次へ]または[完了]をクリックして、画面を閉じてください。

ステップ4へつづく

ステップ4 インターネットに接続しよう

パソコンでブラウザ(Internet Explorerなど)を起動して、インターネットに接続します。

1 Internet Explorerを起動します。

2 「アドレス」欄にご覧になりたいアドレスを入力します。
例：http://www.airstation.com/

3 ホームページが表示されます。

設定画面を表示するには

さらに細かな設定をおこなう場合は、設定画面からおこないます。以下の手順でAirStation(親機)の設定画面を表示してください。
※パソコンにセキュリティソフトなどがインストールされている場合は、ファイアウォール機能を一時的に無効にして設定画面を表示してください。
※Windows 98/95/NT4.0で設定画面が表示できない場合は、エアナビゲータCDから「マニュアルを読む」→「AirStationの設定画面の使い方」を参照して設定画面を表示してください。

1 [スタート]−[(すべての)プログラム]−[BUFFALO]−[エアステーションユーティリティ]−[AirStation設定ツール]を選択します。

2 自動的にAirStation(親機)が検索されますので、検索されたAirStation(親機)を選択して、[WEB設定]をクリックします。

3 ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、
「ユーザー名」欄→root(小文字)
「パスワード」欄→空欄
として、[OK]をクリックします。

4 設定画面が表示されます。

困ったときは

AirStation設定ガイド※1の「困ったときは」を参照してください
画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

●AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)がAOSSで無線接続できない場合

⇒AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)を近づけてから、AOSSボタンをクリックしてください。

⇒パソコンにセキュリティソフトなどファイアウォール機能を無効にしていただくか、アンインストールしてください。各セキュリティソフトの設定に関しては、ソフトウェアメーカーにご確認ください。

⇒付属CD-ROM「エアナビゲータCD」から[オプション]−[無線ドライバの削除]を実行して無線アダプタ(子機)のドライバを一旦削除した後、「ステップ3 無線アダプタ(子機)を取り付けよう」を再度おこなってください。

⇒AirStation(親機)の電源を入れなおしてください。
※ACアダプタは、AirStation(親機)のDCコネクタに奥までしっかりと差し込んでください。

⇒AirStation(親機)の無線チャンネルを変更してください。
有線LANポートを搭載したパソコンから、下記の手順で無線チャンネルを変更してください。
1.添付のLANケーブルでAirStation(親機)とパソコンを接続します。
2.上の「設定画面を表示するには」を参照して、設定画面を表示します。
3.設定画面が表示されますので、[アドバンスト(詳細設定)]をクリックします。
4.「無線チャンネル」を6チャンネルに変更して、[設定]をクリックします。
5.設定後、無線パソコン(子機)からAirStation(親機)に接続できることを確認します。
※上記の手順で接続できない場合は、無線チャンネルを1チャンネル/3チャンネル/13チャンネルのような別の無線チャンネルに変更して、接続できるか確認してください。
※詳細な手順は、「AirStation設定ガイド※1」の中の「無線機能の設定を変更したい」→「WLA2-G54」→「パソコンをグループ分けする(無線チャンネルの設定)」を参照してください。

●AOSSで無線接続している環境に、AOSSに対応していない無線アダプタを接続する場合

<AOSSを使用せずに接続する方法>
⇒「AirStation設定ガイド※1」の中の「困ったときは」→「AOSS非対応の無線LANカードでAOSS接続しているエアステーションに接続する方法」で表示される内容を参照して、接続してください。

●PCカード接続のCD-ROMドライブをお使いの場合

⇒PCカードスロットが一つだけのパソコンでは、CD-ROMドライブと無線アダプタを同時に使用できません。「エアナビゲータCD」内のファイルをハードディスクにコピーしてからセットアップをおこなってください。
※手順は、「AirStation設定ガイド※1」の中の「困ったときは」→「無線アダプタで困ったとき」→「無線アダプタとCD-ROMドライブが同時に使用できないときは」を参照してください。

●２台以上のパソコンをネットワークで接続する場合

⇒各パソコンにネットワークの設定が必要です。Windowsのマニュアルやヘルプを参照して設定してください。
「AirStation設定ガイド※1」の中の「困ったときは」→「パソコンとの通信で困ったとき」→「パソコンのフォルダの共有設定例」にも設定例が記載されていますので、参考にしてください。

※1 右記の「AirStation設定ガイドの読み方」を参照。

各部の名称とはたらき

AirStationの各部の名称とはたらきを説明します。

AirStation(WLA2-G54:親機)

① POWERランプ(緑)　点灯：ACアダプタ接続時　消灯：ACアダプタ未接続時
② WIRELESSランプ(緑)　点灯：無線LAN接続が有効時　点滅：無線LAN通信中
③ AOSSランプ(橙)　AOSSランプの点灯状態により下記の状態を示します。

点灯状態	内容	状　　態
２回点灯	AOSS動作時	AirStationがセキュリティキー交換を行える状態です。
点灯	AOSS正常終了	セキュリティキー交換が正常に終了しました。
点滅	AOSS異常終了	セキュリティキー交換に失敗しました。

④ LAN(Switch)ランプ(緑)　点灯：各LANポートのリンク時　点滅：各LANポートの通信時
⑤ DIAGランプ(赤)　点滅回数によりAirStation(親機)の状態を示します。
※親機の電源を投入した際にも、しばらく点灯します。
消灯時でも、他のランプの光が回り込み、橙色に見えることがあります。

点灯状態	内容	状　　態
3回点滅※1	有線LAN異常	有線LANコントローラが故障しています。
4回点滅※1	無線LAN異常	無線LANコントローラが故障しています。
連続点滅※2	ファームウェア更新中 設定保存中	ファームウェアを更新しています。 設定を保存しています。

※1 一度、ACアダプタをコンセントから抜いて、しばらくしてから再度差し込んでください。再びランプが点滅している場合は、弊社修理センター宛てにAirStationをお送りください。
※2 ファームウェア更新中と設定保存中は、絶対にACアダプタをコンセントから抜かないでください。

⑥ AOSSボタン　AirStationの電源を入れた状態で、前面パネルにあるAOSSランプが点滅するまで(約3秒間)スイッチを押すと、AirStationがセキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS動作状態)になります。

⑦ LANポート(Switch)　パソコン/ハブを接続します。
10M/100M対応スイッチングハブです。

⑧ 設定初期化スイッチ　AirStationの電源を入れた状態で、側面パネルにあるDIAGランプが点灯するまで(約3秒間)スイッチを押すと、AirStationが出荷時設定に戻ります。

⑨ 外部アンテナ用コネクタ　カバーを下にずらして、外部アンテナWLE-NDR/DA/MYG(別売)を接続します。

⑩ 有線 MACアドレス　AirStationの有線アドレスが記載されています。
「000D0B」から始まる12桁の値です。

⑪ 無線 MACアドレス　WDS/リピータ機能を使うときに設定する、無線MACアドレスが記載されています。

⑫ DCコネクタ　付属のACアダプタを接続します。

無線アダプタ(WLI3-CB-G54L:子機)

※WLA2-G54/PNの方のみ

POWERランプ(緑)　点灯：動作時
LINKランプ(緑)　点滅：通信時

AirStation設定ガイドの読み方

設定で困ったときや、さらに細かな設定をする場合は、以下の手順で「AirStation設定ガイド」を参照してください。

1 CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。

2 [マニュアルを読む]をクリックします。

3 「AirStation 設定ガイド」が表示されますので、ご覧になりたい項目をクリックしてください。
※AirStation設定ガイドは、下記の手順でパソコンにインストールすることもできます。
1.エアナビゲータCDをパソコンにセットします。
2.[オプション]→[上級者向けインストール]とクリックします。
3.「AirStation設定ガイド(マニュアル)」にチェックを入れて、[インストール開始]をクリックします。
4.画面にしたがって、インストールします。

主な仕様／出荷時設定値

●AirStation(親機)の主な仕様

データ転送速度	10/100Mbps(自動認識)
ポート数	4ポート(AUTO-MDIX対応)
消費電力	最大3.63W
動作温度/動作湿度	0〜40℃/20〜80%(結露なきこと)
外形寸法(スタンド除く)	76(W) × 170(H) × 155(D)mm

●AirStation(親機)の主な出荷時設定

項　目	出荷時設定
LAN設定	
SSID(ESS-ID)	AirStationの有線MACアドレスを設定 (有線MACアドレスは親機背面に記載)
無線チャンネル	11チャンネル
DTIM Period	1
IPアドレス	192.168.11.100(255.255.255.0)
フレームバースト	使用する
802.11gプロテクション	ON
管　　理	
AirStation名	"AP"+AirStationの有線MACアドレス
管理ユーザ名	root
管理パスワード	設定なし

本製品の製品仕様および製品概要については、「AirStation設定ガイド」を参照してください。
すべての出荷時設定値は、AirStation設定ガイドの「機能一覧」に記載されています。

切り取り

保　証　契　約　約　款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条(定義)
1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第2条(無償保証)
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo.等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo.等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類(レシートなど)が添付されていない場合。
5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条(修理)
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 修理のご依頼時には製品を弊社修理センターにご送付ください。修理センターについては各製品添付のマニュアル(電子マニュアルを含みます)またはパッケージをご確認ください。尚、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条(免責事項)
1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条(有効範囲)
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

切り取り